

# 1 アンケート結果について

## (1) 調査概要

### ア 調査対象

市民ボランティア活動センター登録団体 486 団体中 192 団体が  
回答（回答率：40%）

### イ 調査期間

令和2年10月10日～11月13日

## (2) 調査結果

### ア コロナ感染症における活動への影響

3～6月ではイベントや定期的な活動の中止がともに74%だった  
のが、9月以降には定期的な活動の中止は35%になっており、新しい  
生活様式に合わせて活動形態を変えながら再開されていることが推測  
される。ただし、収入の減少などは依然として影響は大きい。

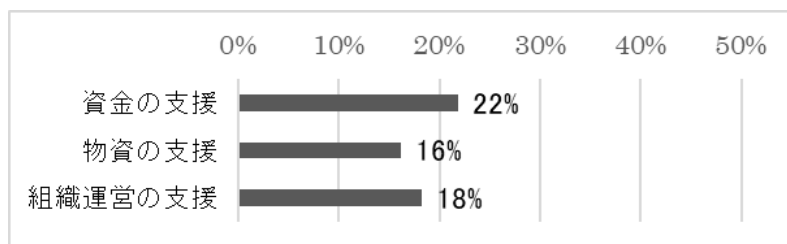
項目	3月～6月		7月～8月		9月以降	
イベントの中止	143	74%	126	66%	104	54%
定期的な活動を中止	142	74%	102	53%	67	35%
総会など必要な会議ができない	104	54%	54	28%	34	18%
活動場所が使えない	103	54%	67	35%	42	22%
情報共有が困難	31	16%	29	15%	15	8%
活動方針が変化	56	29%	53	28%	49	26%
収入の減少	50	26%	48	25%	39	20%
回答なし	14	7%	31	16%	55	29%

### イ 必要な支援

資金の支援に関しては、コロナ対策で必要となった経費や事業収入が  
減少したことにより支援が必要となっている。

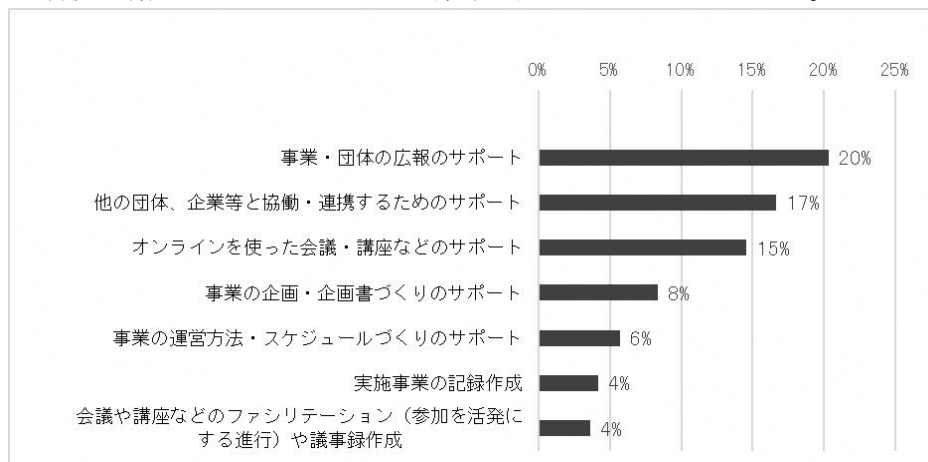
物資の支援に関しては、マスクや消毒液などのコロナ対策用品、オン  
ライン運営のためのタブレットなどが求められている。

組織運営の支援に関しては、情報共有の仕組みやIT活用のための研  
修の機会などが求められている。



## ウ 利用したい支援

3年前に行ったまちコのニーズ調査同様、今回も広報のサポートのニーズが最も多かった。また、こうした状況をふまえ、オンラインを使った会議・講座のサポートへの期待も大きくなっている。



### 【主な自由記述】

広報・会員拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアが活動している内容を広く定期的にお知らせしたい</li> <li>・地域への周知や担い手を募ること</li> </ul>
協働・連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な分野と連携して障害を持つ人たちの活動の場を増やしたい</li> <li>・ボランティア団体と協力し、盛り上げたい</li> </ul>
オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会をZoomでできないかを検討中</li> <li>・オンラインを使った地域ケア会議において設備や操作が不安</li> </ul>
事業企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の大半を中止しどのようなことを企画推進すべきか悩む</li> <li>・ニューノーマルの活動アイデアを情報収集したい</li> </ul>
事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な感染対策や工夫等を知りたい</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフが少ないので当日の記録に手が回らない</li> <li>・助成金の迅速でタイムリーな情報発信等がほしい</li> </ul>

## エ 影響を踏まえ新たに始めた取り組み

オンラインを活用した会議やイベントの実施、これまでの活動内容のアレンジや代替活動を実施した。

## オ 今後の活動に関して感じていること

事業の継続への不安や事業内容・運営の変更、参加者や会員の減少、活動意欲の低下など今後の活動を改めて見直す機会となっている団体が多い。

## 2 まちコのチーム編成について

近年のまちコ活動の活性化やつなぎの学び舎・実践編の再編などにより、まちコの活動が多様化・専門化してきている。アンケート結果からは広報に関するサポートとオンラインに関するサポートのニーズが高かったことをふまえ、今後はまちコを活動内容ごとにチーム分けし、さらに自主性を持たせることで更なる活動の活性化を図る。

### (1) 配属方法

本人に希望を募り、1つ以上のチームに所属してもらう。チームリーダーはメンバーから決定し、世話人はオブザーバーとして支援してもらう。

### (2) チーム編成

#### ア ファシリチーム（守随さん）

主に住民会議や市主催のイベントにおけるファシリテーターや会議進行支援を務める。

#### イ オンラインチーム（大野さん）

オンラインで行う会議やイベントの際の準備・操作方法や注意点などをオンライン経験があるまちコが直接現場で運営支援を行う。また、SNSや動画配信など効果的な広報ツールの作成・活用支援を行う。

#### ウ 広報チーム（塚本さん）

ファンドレポの作成のほか、市民活動に有益となる様々な情報の提供や団体活動の紹介をするとともにまちコ自身の認知度を向上するものとして、まちコが作成する（仮称）まちコニュースを発行する。

掲載する情報としては、団体活動情報、まちコ活動情報、まちコインタビュー、ボランティア募集情報、研修・講座情報、補助金情報等その時の状況によって自由にアレンジしながら作成する。

作成したまちコニュースは年1～2回定期的に発行し、市HPや公共施設への掲出のほか、市民だよりにも掲載依頼する。

### (3) 成果報告会

年に一度、まちコ活動以外の個人的な活動を報告し合う『まちコ収穫祭』にあわせて、チーム活動を発表し合う『成果報告会』を開催し、それぞれが行ってきた実績を共有・可視化する。